

平成26年度 食と地域の交流促進対策交付金事業実施地区 評価結果 【北海道】

1・事業評価の実施

平成26年度に実施された「食と地域の交流促進対策交付金」の事業実施地区について、「食と地域の交流促進対策交付金実施要綱」(平成23年4月1日付け22農振第2356号農林水産事務次官依命通知)第8の2に基づき、評価を行ったので、その結果を公表します。

2・事業評価結果の総括

平成26年度に交付金事業を実施した北海道内の15地区について、取組の実施状況、成果等を総合的に評価した。その結果、優秀と認められる地区が7地区、良好と認められる地区が8地区との評価結果となった。

3・各地区の評価結果

※事業実施段階の凡例：●・交付金対象年度(実施済) ■・目標年度(実施)

※評価の凡例：A・(優秀) B・(良好) C・(低調)

【子ども交流推進(子ども農山漁村交流プロジェクト)】 2件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体	事業実施段階				評価	評価コメント
				H23	H24	H25	H26		
農村振興局	北海道	むかわ町	むかわ町えがおde交流ネットワーク		●	●	■	B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	鹿追町	鹿追子ども宿泊体験交流協議会		●	●	■	B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。

【観光と連携した都市農村交流推進(グリーン・ツーリズム)】 6件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体	事業実施段階				評価	評価コメント
				H23	H24	H25	H26		
農村振興局	北海道	札幌市	北海道グリーン・ツーリズムステップアップ研究会		●	●	■	A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。
農村振興局	北海道	帯広市	とからロングトレイル推進協議会		●	●	■	B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	留萌市	フィールドるもい実行委員会		●	●	■	B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	富良野市	富良野地域農村元気プロジェクト		●	●	■	B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	石狩市	石狩都市農村交流推進協議会		●	●	■	B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	美深町	きたいっしょ推進協議会		●	●	■	A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。

【集落型産地振興】 1件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体	事業実施段階				評価	評価コメント
				H23	H24	H25	H26		
農村振興局	北海道	江差町	えさし水土里の会		●	●	■	A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。

【都市農業の振興】 1件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体	事業実施段階				評価	評価コメント
				H23	H24	H25	H26		
農村振興局	北海道	千歳市	千歳市駒里農産物直売所こ～まの里		●	●	■	A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。

【生活条件確保】 2件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体	事業実施段階				評価	評価コメント
				H23	H24	H25	H26		
農村振興局	北海道	北斗市	知内・木古内地区移動販売車協力会		●	●	■	A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。
農村振興局	北海道	標茶町	標茶町生活支援等地域活性化協議会		●	●	■	B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。

【地域提案型活動】 3件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体	事業実施段階				評価	評価コメント
				H23	H24	H25	H26		
農村振興局	北海道	旭川市	西神楽農業支援員制度導入協議会		●	●	■	B	総合的に目標の達成状況が良好と認められる。
農村振興局	北海道	日高町	沙流太ほおずき絆の会		●	●	■	A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。
農村振興局	北海道	浦幌町	特定非営利活動法人食の絆を育む会 発起人会		●	●	■	A	総合的に目標の達成状況が優秀と認められる。

4. 第三者機関の意見聴取

食と地域の交流促進対策交付金実施要綱第8の3に基づき、第三者機関である「食と地域の交流促進対策交付金評価委員会」を組織し、評価にあたり意見の聴取を行った。評価委員会の委員及び開催概要は以下のとおり。

【評価委員会 委員】

委員長: 大江靖雄(千葉大学大学院教授) 委員: 市田知子(明治大学教授)、扇谷徹(北海道農政部)、加藤由紀子(北海商科大学教授)、森久美子(作家)

【開催概要】

第1回評価委員会

- (1) 日時 : 平成27年7月16日(木) 11:15~12:00
- (2) 場所 : 農林水産省農村振興局第2会議室
- (3) 議事概要
 - ①平成26年度実施地区の評価の概要について
 - ・平成26年度に事業を実施(目標年度の取組)し、評価対象となる15地区について、取組の概要、本年度評価のスケジュール等について説明を行った。
 - ②その他
 - ・今後の評価委員会の進め方について説明し、了解を得た。
- (4) 主な意見
 - 地域の教育機関と連携した商品開発の取組は話題性もあり重要であるが、商業化に結びつけたり地域の牽引力形成のための整備に向けた取組が必要。

第2回評価委員会

- (1) 日時 : 平成27年9月16日(水) 13:30~14:30
- (2) 場所 : 北海道庁7階農政部第1中会議室
- (3) 議事概要
 - 本年度評価対象の15地区の評価について説明し、意見をいただいた。
- (4) 主な意見
 - 数値目標による評価のみではなく、取組の目的や趣旨、今後の展開等を勘案した総合的な評価を行うべき。
 - 本交付金により行われた企画や活動を、交流人口の増加や市場の評価などの結果に結びつけていくことが重要。